

P-NPO09P0008
NPOマーケティング研修

会員数拡大のためのアプローチ ～2025年までに世界の貧困撲滅を！～

2009年11月20日

Millennium Promise Japan
株式会社国際協賛人・ミレニアム・プロミス・ジャパン

理事長 島本りえこ
インターン 大谷紗紗子

サマリー

- 課題**
 - ・会員数の拡大
- 解決策**
 - ・会員サービスの充実を
 - ・共感を呼び起こす
 - ・ミッション/活動内容を分かりやすく
- ゴール**
 - ・会員数を増やし、MDGsの達成に寄与し、貧困の撲滅を！

Millennium Promise Japan

現状分析 1

メディアの露出度は高い！

- テレビ**
 - ・2008年5月 NHKニュース
 - ・2008年6月30日 日刊工業新聞
 - ・2009年2月9日 朝日新聞「ひと」
 - ・2009年3月6日 毎日新聞
 - ・2009年4月5日 公明新聞
 - ・2009年7月3日 読売新聞 ほか
- 新聞**
 - ・「ゲータ」 2008年7月号 & 8月号
 - ・「外交7+3」 2008年7月号
 - ・「ミセス」 2008年4月号
 - ・「VERY」 2008年8月号
 - 2009年7月号 ほか

Millennium Promise Japan

現状分析 2

個人会員の伸び悩み

会費 10,000円
3,000円(学生)

個人会員 15名
(昨年度25名)

法人会員は増えた！

寄付総額は減った

会費 100,000円 ← 寄付
法人会員・支援企業 12社
(昨年度は10社)

2008年度 会員へのサービス

- ・大使公邸での研究会&交流会/セミナーの開催など計11回
- ・セザンビークへのボランティア学生派遣
- ・ニュースレター発行
- ・ホームページ作成

Millennium Promise Japan

現状分析 3

個人会員に絞った分析

サービスが不十分

- ・情報提供
ニュースレター (一部限定)
- ・支払方法
銀行振り込み
郵便振替のみ

ミッションサービスが分かりにくい

IPJ 難民を助ける会
ミッション→難民保護・地雷撤去

↓

MPJ
ミッション→教育、農業
公益義生な
25分枠での
支援による
貧困撲滅

共感を得にくい

2008年度
企業活動の結果
10社中8社のCSR担当者

「アフリカは
遠い！」

個人会員の伸び悩み

Millennium Promise Japan

ターゲット調査

若者(20～35歳)の アフリカへの関心は高まりつつある！ 8割は女性！

資料: 青年海外協力隊 企業関係者に企業社会貢献活動の理解調査

Millennium Promise Japan

若者とアフリカをとりまく社会的トレンド

若者間での
ボランティア意識の高まり
(日経MG 意識調査より)

2010年W杯
in南アフリカ

興味促進 要因

日本で活躍する
アフリカ系の有名人
ボビー、ジェロラ

海外セレブの
支援活動
マドンナ、アンジェリーナ・ジョリーら

Millennium Promise Japan

支援活動に取り組む セレブ達

マドンナ
アンジェリーナ・ジョリー

アフリカの貧困撲滅の為 活動している U2のボノ氏

Show Me Campaign
ジョン・レジェンド

貧困削減の為 キャンペーン活動を行う ミュージシャン達

Millennium Promise Japan

